

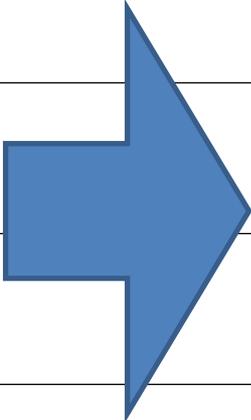
院内研修 事故対策

～リハビリテーション部報告～
2021年度(上半期)

2022年2月22日

リハビリテーション部
事故対策委員
古江 伸志

事故、ヒヤリハットの発生状況（2020年度上半期比）

	2020年度 上半期			2021年度 上半期	
	ヒヤリ ハット	事 故		ヒヤリ ハット	事 故
転 倒	9	20		3	11
身体事故	1	5		1	9
安全対策	2	1		6	0
スケジュール	16	1		6	1

事故の内訳

転倒	11件
歩行時	8件
着座動作時	2件
立ち上がり動作時	1件

転倒以外の身体	9件
移乗時の表皮剥離	5件
リハ実施時の表皮剥離	3件
ADL訓練：包丁での裂傷	1件

リハスケジュール	1件
スケジュール変更前の予定患者を実施	1件

ヒヤリハットの内訳

転倒	3件
歩行時	1件
着座動作時	1件
移乗動作時	1件

転倒以外の身体	1件
口腔機能訓練時の ガム忘れ	1件

リハスケジュール	8件
実施時間の忘れ (伝達、連絡、実施)	3件
実施時間の間違い (伝達、連絡、実施)	5件

安全対策	6件
ミトン装着忘れ	3件
ベッド柵忘れ	2件
T字抑制帯固定忘れ	1件

歩行場面での転倒

■ 訓練終盤や帰宅時の膝折れや床への引っ掛かり

→ 努力的な歩行では終盤で気が緩むことでの虚脱や耐久性の低下が「急激」に起こりやすい

■ 歩行自立の患者での転倒事案が引き続き発生

→ 訓練場面ではマンツーマンでセラピストがついている以上、いつでも転倒を防止できる位置どりや意識を忘れない

■ 小児患者

→ 介助や動作の抑制を嫌がり突発的な動作が発生

トランスファー時の転倒

■ (患者の) 突発的な動作にセラピストが対応しきれない

→ ・ 不適切なハンドリング

(位置、姿勢、量、口頭指示)

・ 病態に応じた予測

・ 単独では難しいと思われる場合は無理せずに初めから周囲の協力を得る

リハスケジュール

■時間変更を患者に伝え忘れた

■患者のスケジュール表に時間を書き間違えた

■別の患者の訓練に入ってしまった

- ・忙しい時ほど慌てず、ゆっくりと
 - ・細かい作業を後回しにしない
(ワーキングメモリは順序が入れ替わる)
 - ・自分なりのルーティンを身につける

安全対策

- 次のスケジュールが迫っており慌てていた
- 安全対策がとられていることに気がつかなかった
 - ・ 対策が不明な時は必ず病棟看護師に確認する
 - ・ 終了時の作業も含めて、ゆとりを持った状況でリハビリを実施する